

NO.73 大崎駅東口第2地区(組合施行)

1 計画の概要

計画地	品川区大崎一丁目地内		
計画の概要	公共施設の整備とあわせて業務、商業、住宅、工業等の複合機能を備えた地区として整備し、土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図り、副都心に相応しい核地区とする。		
地区面積	約5.9ha	構造	鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造
階数	事務所棟(2棟) 地上24階/地下4階 住宅棟 地上20階/地下2階 清掃事務所 地上4階/地下2階 事務所・工場 地上3階	高さ	93m 73m 17m 16m

2 都市計画の内容

名称	大崎駅東口第2地区第一種市街地再開発事業			施行区域面積	約5.9ha	
公共施設の配置 及び規模	名称	幅員	延長	面積	備考	
	道路					
	東京都計画 環状第6号線	約11m[22m]	約490m		()内は全幅員 都市計画道路整備済	
	品川区道 第8号線	約8m[8m]	約380m		新設	
	品川区道 第9号線	約5.5m [5.5m]	約17m		既存区道(森永橋)	
公園				約1,400㎡	新設	
河川	都市計画河川 第13号目黒川	16.7m [33.4m]	約420m		河川事業により整備	
建築物の整備	街区	建ぺい率	容積率	建物の 高さの限度	壁面の 位置の限度	主要用途
	1	約54%	約660%	高層部1: 98m 高層部2: 75m 中層部: 35m 低層部: 25m	5m 7.5m 16~20m	高層部1:事務所 高層部2:住宅 中層部:事務所、店舗、清掃事 業所、文化施設、駐車場、中水 道施設、地域冷暖房施設、変 電所 低層部:工場
	街区	建築面積	延べ面積(容積対象)	住宅建設の目標		
	1	約22,900㎡	約319,500㎡ (約279,600㎡)	約150戸	約15,000㎡	
建築敷地の整備	建築敷地面積	整備計画			備考	
	約42,400㎡	周辺道路に接して幅員2m以上の歩道状空地进行整備する。公開空地を適切に配置する。			駐車場の台数約990台 東口第1地区との間に歩行者 専用立体歩道橋を設ける。	
都市計画決定	平成3年2月28日 東京都告示第195号					

3 高度利用地区

地区名	面積	容積率の 最高限度	建ぺい率の 最高限度	容積率の 最低限度	建築面積の 最低限度	壁面の 位置の限度
品川区	約4.6ha	300%	60%	100%	200㎡	2m
大崎一丁目地内	約1.5ha	400%	60%	150%	200㎡	2m
都市計画決定	昭和58年3月31日 品川区告示第40号					

4 再開発等促進区を定める地区計画

地区名	大崎駅東口第2地区				
公共施設の配置 及び規模	名称	幅員	延長	面積	備考
	道路公園 地区幹線道路	約8m	約380m	-	新設
	地区公園	-	-	約1,400m ²	新設
地区の区分・名称	A地区		B地区		C地区
面積	約6.1ha		約0.1ha		約0.1ha
建築物等の 用途の制限	風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第2条第1項第1号又は同条第6項各号の一に該当する営業の用に供する建築物は建築してはならない。		事務所用に供する建築物以外の建築物は建築してはならない。		事務所、物品販売を営む店舗又は飲食店のように供する建築物(風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第2条第1項第1号又は同条第6項各号の一に該当する営業の用に供する建築物を除く)以外の建築物は建築してはならない。
容積率の 最高限度	660%		530%		510%
建ぺい率の 最高限度	60% (但し、建築基準法第53条第3項は適用しない)				
容積率の 最低限度	250%				
建築物の敷地面積の最低限度	500m ²				
建築面積の 最低限度	200m ²				
壁面の位置 の限度	建築物の壁面又はこれに代わる柱の面は、計画図に示す壁面線を越えて建築してはならない。ただし、歩行者専用通路はこの限りでない。		建築物の壁面又はこれに代わる柱の面は、計画図に示す壁面線を越えて建築してはならない。		
建築物等の高さの最高限度	9.8m (但し建築基準法施行令第2条第1項第6号に定める高さとする)		5.0m (但し建築基準法施行令第2条第1項第6号に定める高さとする)		
建築物等の形態 又は意匠の制限	建築物の外壁若しくはこれに代わる柱の色彩は原色を避けるなど、周辺環境に配慮した色調とする。				
垣又はさくの 構造の制限	門又は塀の構造は、コンクリートブロック又はこれに類するものとしてはならない。		門又は塀はこれを設けない。		
都市計画決定	平成3年2月28日 東京都告示第191号				
都市計画変更	平成11年12月1日 東京都告示第1320号(風営法の改正)				

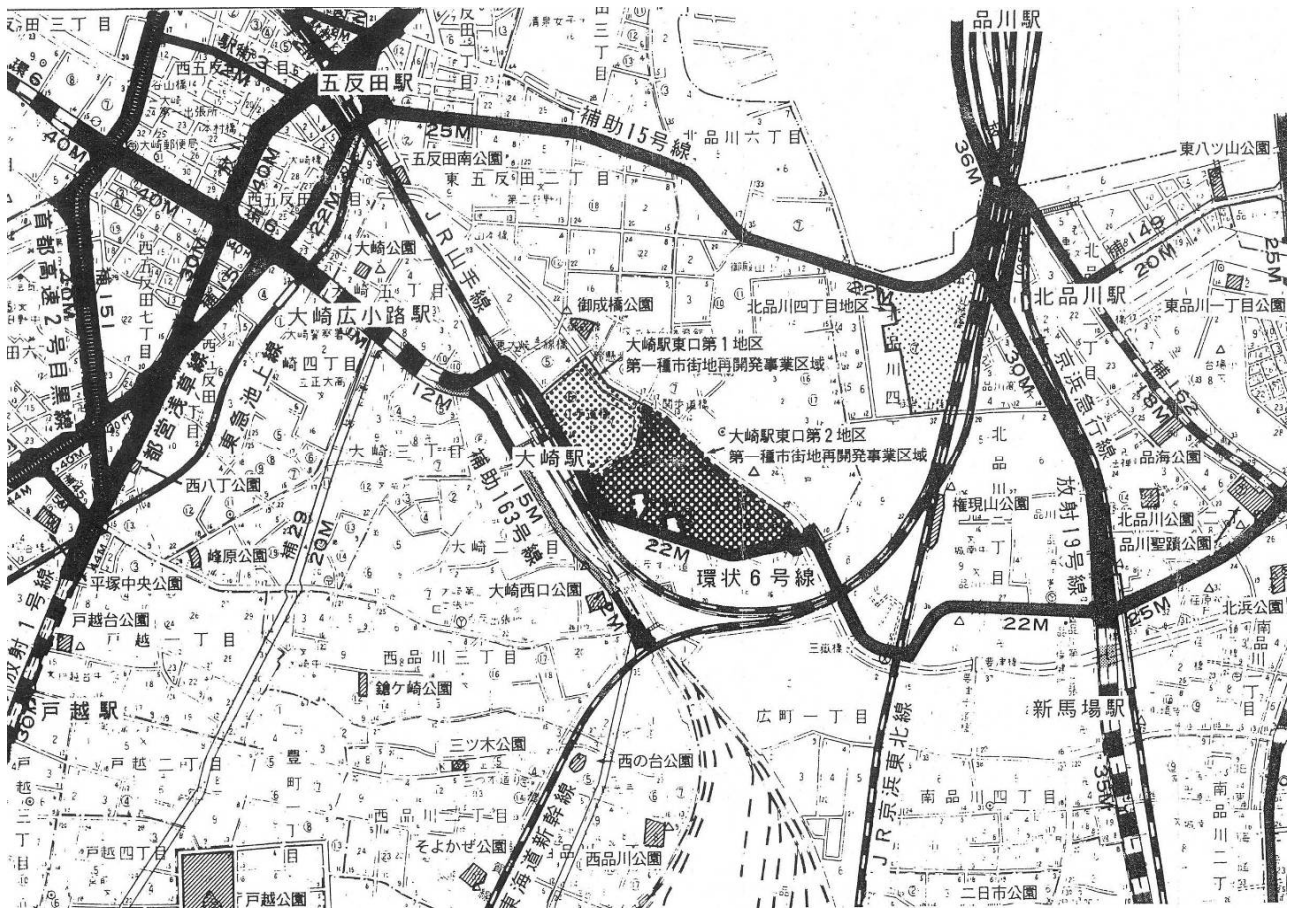
5 事業計画の概要

敷地面積	42,509㎡		建ぺい率	54%
延べ面積	319,900㎡		容積率	660%
用途	業務・商業棟	地下4階 地上24階	事務所、店舗、 アトリウム、地 域冷暖房施 設、変電所、駐 車場	住宅戸数 157戸
	住宅棟	地下2階 地上20階	住宅、駐車場	
	事務所併設工場棟	地上3階	事務所、工場	駐車場 900台
	清掃事業所棟	地下2階 地上4階	清掃事業所	
	集会所棟・その他	地上1階	集会所、公衆ト イレ	
事業認可	平成4年3月19日 東京都告示第321号 平成5年9月2日 東京都告示第978号(変更) 平成6年3月9日 東京都告示第230号(変更) 平成8年9月9日 東京都告示第1040号(変更) 平成9年3月7日 東京都告示第219号(変更) 平成10年6月3日 東京都告示第632号(変更) 平成11年11月11日 東京都告示第1246号(変更)		総事業費 約1,666億円	

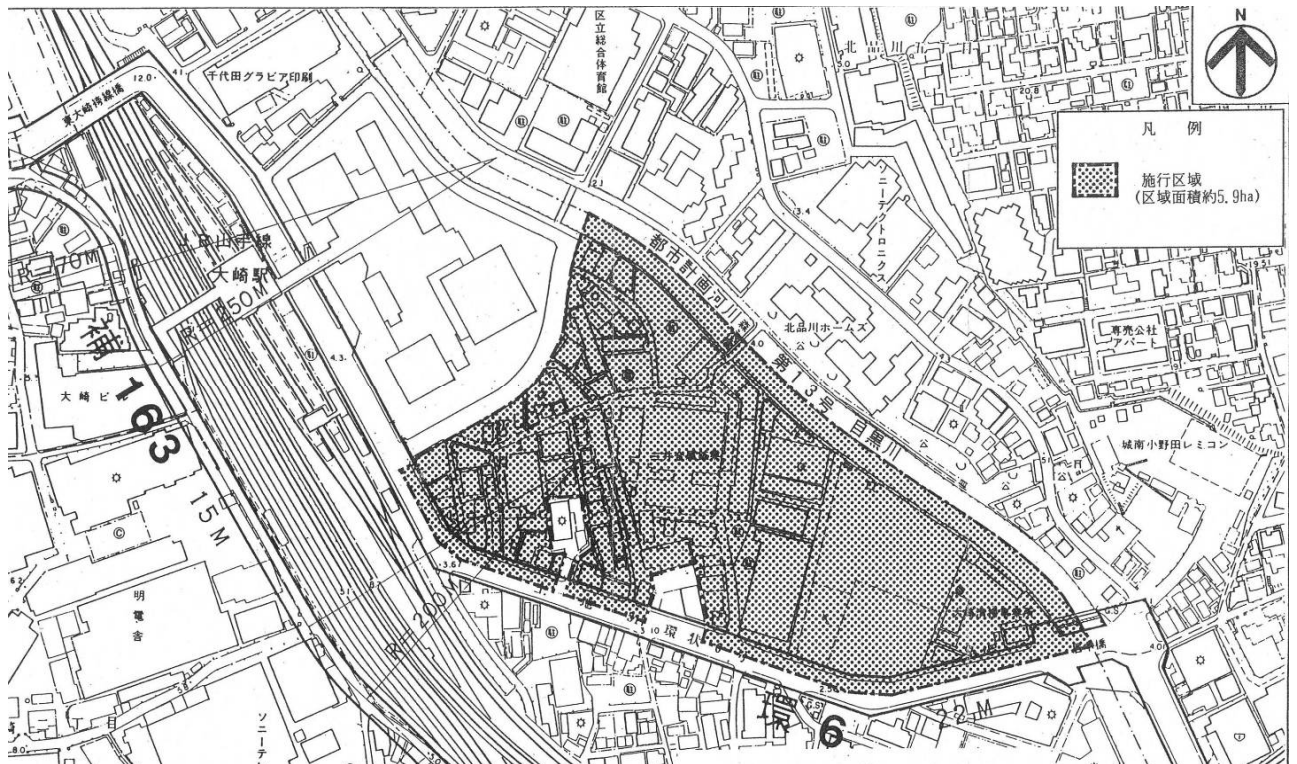
6 経緯

年 月	内 容
昭和53年11月	区長期基本計画策定
昭和53年12月	地元地権者との懇談会開始
昭和55年5月	区再開発基本構想案提案
昭和55年11月	区再開発基本計画案提案
昭和58年5月	「大崎再開発を考える会」発足
昭和59年5月	第2地区再開発準備組合発足
昭和61年度	準備組合による第一次計画案作成
昭和62年度	準備組合による第二次計画案作成
昭和63年度	区事業推進計画作成
昭和63年9月	準備組合による事業計画案の提示
平成元年5月	都市計画案総会承認
平成元年8月	近隣説明開始
平成2年2月	再開発地区計画(原案)公告・縦覧
平成2年8月	施設計画の変更
平成2年10月	都市計画決定手続き開始
平成3年2月28日	都市計画決定
平成4年3月19日	市街地再開発組合設立認可
平成5年9月2日	事業計画変更
平成6年3月7日	権利変換計画認可
平成6年3月9日	事業計画変更
平成6年3月12日	権利変換期日
平成7年1月	建築工事着工
平成8年9月9日	事業計画変更
平成9年3月7日	事業計画変更
平成10年6月3日	事業計画変更
平成10年12月	全体竣工
平成11年1月6日	工事完了公告
平成11年2月	グランドオープン
平成11年11月11日	事業計画変更
平成11年11月22日	組合解散認可
平成12年3月21日	決算報告書の承認

7 位置図



8 区域図



9 完成写真

